

平成27年1月28日

広島大学研究拠点：日本型（発）畜産・酪農技術開発センター  
「動物とヒトの栄養に関する国際シンポジウム」を開催します

【研究機能】

広島大学研究拠点「基礎研究を畜産技術開発につなげるトランスレーショナル型研究拠点— 日本型（発）畜産・酪農技術開発センター —（RCAS）」では、「動物とヒトの栄養に関する国際シンポジウム」を下記のとおり開催いたします。

本シンポジウムでは、NPO法人中国四国農林水産・食遺品先進技術研究会の共催の下、RCASにおいて進めている乳生産効率向上飼養管理技術に関する研究について、関連する中国・アメリカ・イギリスの研究者からタンパク質と炭水化物の栄養・代謝研究での最近の進展に関する研究報告を行います。みなさまのご来場をお待ちしております。

記

【日時】平成27年2月20日（金）

【場所】広島大学生物生産学部C206講義室  
（広島県東広島市鏡山1-4-4）

【講演者】

○招待講演

Jian-Xin Liu「高生産と窒素利用改善をめざした乳牛への飼料給与」  
（浙江大学教授（中国））

Gerald B. Huntington「反芻家畜のデンプン消化とグルコース代謝」  
（ノースカロライナ州立大学名誉教授（アメリカ））

Gerald E. Lobley「肥満と健康：タンパク質および魚油の摂取による効果」  
（アバディーン大学名誉フェロー（イギリス））

○記念講演

谷口幸三「私の大学—教育、研究そして人格形成」  
（広島大学教授）

【URL】<http://www.rcas.hiroshima-u.ac.jp/news.html>

※ 広島大学研究拠点

広島大学では、研究において既に世界的水準にある自立型の研究拠点を含め、世界トップクラスの研究大学として、国際展開力・発信力を強化していくため、その中心的役割を担う「研究拠点」、10拠点を選定しています。これらの研究拠点には重点支援を行い、特に、活発な国際研究活動を通じた国際研究ネットワークの形成により国際発信力を向上し、本学の国際的評価の向上に寄与することを期待しています。

【お問い合わせ先】

日本型（発）畜産・酪農技術開発センター 事務局  
mail: sugino@hiroshima-u.ac.jp  
TEL: 082-424-7956

# 動物とヒトの栄養に関する 国際シンポジウム

参加費  
無料

同時  
通訳

International Symposium on Animal and Human Nutrition

## 第一部 タンパク質と炭水化物の栄養・代謝研究での最近の進展

Part 1: Recent Advance in Protein and Carbohydrate Nutrition and Metabolism (14:00-16:15)

14:00-14:45

### 高生産と窒素利用改善をめざした乳牛への飼料給与

Dietary strategies to enhance milk production and improve nitrogen utilization in lactating cows

Dr. Jian-Xin Liu, Professor, College of Animal Science, Zhejiang University



14:45-15:30

### 反芻家畜のデンプン消化とグルコース代謝

Starch digestion and glucose metabolism in ruminants

Dr. Gerald B. Huntington, Professor Emeritus, Department of Animal Science, North Carolina State University



15:30-16:15

### 肥満と健康:タンパク質および魚油の摂取による効果

Obesity and health: impacts of dietary protein and fish oil

Dr. Gerald E. Lobley, Honorary Research Fellow, Rowett Research Institute, University of Aberdeen



Rest 16:15 -16:30

## 第二部 記念講演

Part 2: Memorial Lecture (16:30-17:30)

### 私の大学—教育、研究そして人格形成

My universities for education, study and personal development

Dr. Kohzo Taniguchi, Professor, Department of Bioresource Science,  
Graduate School of Biosphere Science, Hiroshima University



開催日時

2015年2月20日(金曜日) 14:00~17:30

場所

広島大学生物生産学部C206講義室

主催

広島大学日本型(発)畜産・酪農技術開発センター

共催

広島大学大学院生物圏科学研究科  
NPO法人 中国四国農林水産・食品先進技術研究会

問い合わせ

広島大学大学院生物圏科学研究科  
小櫃剛人(082-424-7955, tobitsu@hiroshima-u.ac.jp)  
杉野利久(082-424-7956, sugino@hiroshima-u.ac.jp)

JR山陽本線を利用する場合

- JR西条駅前からバス「広島大学」行に乗り、「大学会館前」バス停で下車します。(約20分)
- JR八本松駅前からバス「広島大学」行に乗り、「大学会館前」バス停で下車します。(約20分)
- ※ JR西条駅からの方が、バスの便数が多く便利です。

山陽新幹線を利用する場合

- 新幹線東広島駅前からバス「広島大学」行に乗り、「大学会館前」バス停で下車します。(約15分)
- ※ バスの便数が少ないため、時刻表を確かめてからお越しください。
- ※ 東広島駅は、ほぼ「こだま」のみの停車のため、新幹線広島駅で下車し、JR山陽本線で西条駅まで来る方が早い場合もあります。
- 東広島駅から東広島キャンパスまでタクシーを利用した場合は、所用時間約15分。

本シンポジウムは、5研究科共同セミナーの単位  
(2回分)になります

参加費無料

同時通訳により日本語で聴講できます。